

いまべつ

489



大川平子ども会（世話人会会長 蛭名光秋）では、地域子ども教室推進事業で2月26日地区の秋の伝統行事である、お山詣時に神社の参道に掲げる「奉納額」2個を製作し、地区総代はじめ役員の方々に贈呈しました。

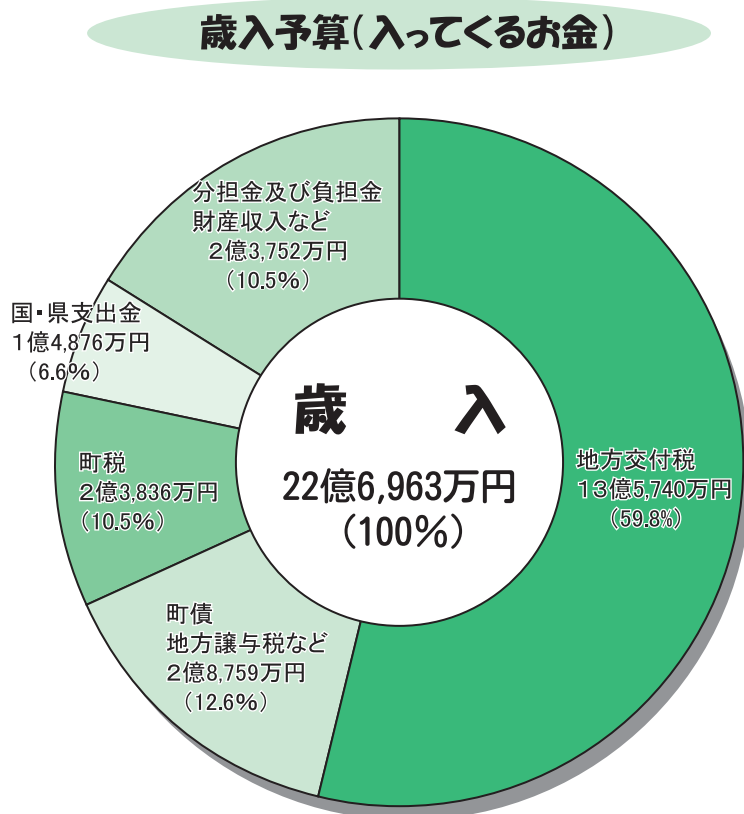
このたびの奉納額製作に当たって蛭名会長は、「地域には、資源ごみの集団回収をし活動資金に当てるなど色々な面で日頃大変お世話になっている。何か恩返しすることはないかと子ども達と一緒に考えました」と話してくれました。子ども達は、小嶋俊洋さん（今別）の絵の指導のもと、2月の毎週土、日曜日交代で全員協力し、縦90cm横180cm幅30cmの見事な奉納額を2個を完成させました。

田中光男地区総代は「奉納額は、昔から青年団が作っていたが、青年団が解散したためどうしようかと思っていた。子ども会にこんな立派な奉納額を作ってもらえるとは思わなかった。今年の秋が楽しみとともに、地域の伝統を皆でこのように続けていけたら素晴らしいことです」と出席された役員の方々は大変喜んでいました。

平成17年度一般会計予算

22億6千963万1千円を計上

平成17年度の一般会計予算は22億6千963万1千円で、前年度に比べて2億1千412万4千円の減額（8・6％）となりました。



歳入

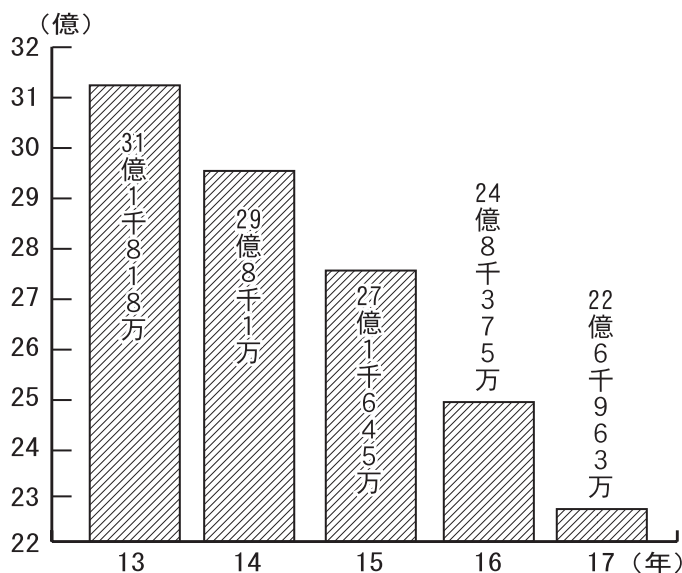
歳入は、自主財源の町税が前年と比べて4・0％減で1千173万9千円の減額となりました。長期にわたる不況が原因で、自主財源の確保が益々困難となっています。

地方交付税は、1・7％増で2千210万円の増額となりました。これは、地方財政における安定的な財政運営を図るため、平成16年度以上の額を国が確保したことによるものです。

また、国の三位一体改革に伴う税源移譲として、所得譲与税1千104万を計上しました。その他の歳入としては、起債の発行となっています。

平成17年度の一般会計予算は、最終的に1億4千468万円の財源不足となりました。このため財政調整基金を始めとする基金からの取り崩しで対処しました。

一般会計(当初予算)の年度別推移



一般会計

町民1人当たり、一世帯当たり使われるお金

1人当たり

550,614円

1世帯当たり

1,358,247円

平成17年2月28日現在
人口 (4,122人)
世帯数 (1,671世帯)
をもとに計算しました。

特別会計予算

国保事業 (単位：万円)
歳入・歳出 43,030

国保診療 (単位：万円)
歳入・歳出 19,527

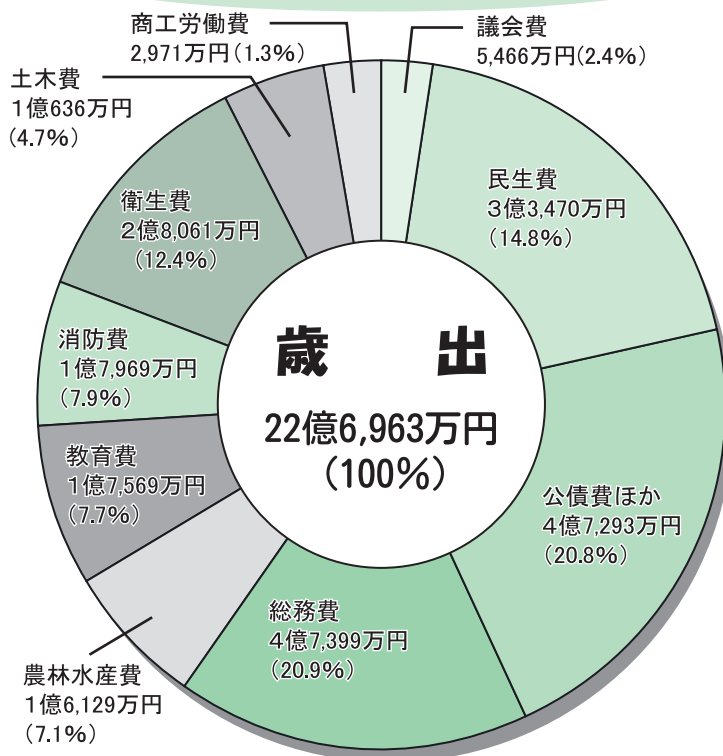
老人保健 (単位：万円)
歳入・歳出 55,914

介護保険事業 (単位：万円)
歳入・歳出 28,483

介護サービス事業 (単位：万円)
歳入・歳出 32,420

水道事業 (単位：万円)
(収益的収支)
歳入 9,837
歳出 10,969

歳出予算(使われるお金)



歳出

昨年(平成16年度)に続く超緊縮財政の中で、住民の福祉、健康や所得向上につながる事業に配慮しました。本年3月30日で町制施行50周年となりました。記念関連事業費を184万円、継続事業としては、浄化槽設置整備事業補助金として1千89万円、県立今別高校への支援対策費として、344万円をそれぞれ計上しました。

一部事務組合関係では、青森地域事務組合に清掃費負担金1億190万円、斎場費負担金2千966万円、広域消防事務組合に1億5千798万円の負担金を計上しました。

また、水道事業会計への高料金対策として、1千万円を繰出ししました。

さらに、事務事業の見直しにより各施設の運営費は、極力経費を削減し、必要最小限の予算を計上しました。

平成17年度の主要事業

●自然に恵まれた快適で生活環境が整ったまち

- ・奥平部地区集会施設整備事業 3,500万円
- ・浄化槽設置設備事業 1,089万円
- ・救急車両整備事業(負担金) 992万円

●基幹産業の確立と創意工夫性に富むまち

- ・漁港整備事業負担金 1,900万円
- ・地域農業産地強化推進整備事業 400万円
- ・県営ため池等整備事業負担金 154万円

●人間性豊かな教育・文化水準の高いまち

- ・外国語助手受入事業 536万円
- ・今別高校活性化対策事業 344万円

●健やかで生きがいのあるまち

- ・保健対策事業 1,949万円
- ・生きがい活動通所支援事業 95万円

●心ふれあう連帯感あふれるまち

- ・地域インターネット事業 1,763万円
- ・町制施行50周年及び今別・知内友好
締結15周年記念交流事業 184万円

特別会計内訳

国保会計（事業勘定）

増え続ける医療費

予算額は、対前年比で1・0%の増額予算となりました。

これまで、増大する医療費にあてるため、基金を取り崩して収入不足を補ってきたため基金残高はゼロ円となりました。

このようなことから平成17年度予算は、昨年度に引き続き医療費支出分を全額見込めない予算となりました。これからは、医療費の支払いをどれだけ抑制できるかが検討課題となります。

国保会計（診療施設勘定）

前年度比較10・7%減少

今別診療所の累積赤字解消のため、一般会計から5百万円の繰り入れをしました。

老人保健会計

老人医療費 5億5千9百万

平成14年10月の老人保険法の改正により、一時は、受診率が低下の傾向にありました。しかし、一人あたりの医療費は、また増加傾向にあります。

介護保険会計（保険事業勘定）

保険給付費に2億7千万

介護保険事業は、国・県・保険者（町）の公費と40歳から64歳までの二号被保険者と65歳以上の一号被保険者の保険料で運営されています。

介護保険会計（介護保険サービス事業勘定）

サービス事業に1億1千万

サービス事業は、町直営の介護サービス事業（特養ホーム・通所介護・訪問介護・居宅介護支援）の運営費です。

税のお知らせ

個人住民税の均等割課税が見直しに（生計同一の妻の非課税措置の廃止）！！

◆ 住民税（県民税・町民税）

住民税には、個人住民税と法人税があります。税金を負担する能力のある人が均等の額によって負担する均等割と、その人の所得金額に応じて負担する所得割（法人の場合は法人税割）の2種類からなっています。

平成16年度までの均等割は、夫婦ともに今別町に住んでいる共働き夫婦の場合に均等割が課税されていればその妻は非課税でしたが、「課税の公平」の観点から一定の所得（28万以上）があれば平成17年度からは段階的に課税され、次の表のようになります。



個人の均等割	16年度	17年度	18年度以降
県民税	0円	500円	1,000円
町民税	0円	1,500円	3,000円
計	0円	2,000円	4,000円

★保育の目標★

1. 「生きる力」をみにつけ、新しい時代を切り拓く積極的な心を育てる。
2. 正義感・倫理観や思いやりの心など、豊かな人間性を育む。

☆開園時間

午前7時 ～ 午後7時

☆特別保育事業

- ・乳児保育：0歳児（生後40日）より随時受入
- ・延長保育：午後6時～7時
- ・一時保育：病気、冠婚葬祭、臨時就労、農繁期、私用時等
- ・子育て支援：育児相談を随時受付



4月から生まれ変わった

今別保育園

—社会福祉法人三笠苑が開設—

今別保育園の紹介

4月1日から町立今別保育園が社会福祉法人三笠苑（法人本部・平賀町）が引き継ぎ「今別保育園」（田中良光園長）として生まれ変わりました。

社会法人三笠苑では、町立保育園のこれまでの伝統を踏まえ、民間としての新しい視点で地域の児童福祉向上に取り組むことになっています。

開設に当たって、三笠苑の佐藤寿子統括園長に運営内容をお聞きました。

開設にあたって



三笠苑理事長
佐藤 和 義

町当局や地域の皆さんが、これまで保育園にかけられました情熱とご協力に心から敬意を表します。

私たちは、その伝統ある保育園を引き継ぎ民間とし

―開設の抱負をお願いします―

・町立保育園の伝統を大切にしながら、地域の要請に応え、「子育てセンター」としての役割が果たせるよう、職員一同一生懸命努力してまいります。どうぞ、皆様のご協力、ご指導を宜しくお願いします。

―三笠苑についてお知らせください―

・三笠苑は、平成5年に南津軽郡平賀町に設置された社会福祉法人です。介護老人保健施設「三笠ケアセンター」はじめ高齢者の介護、

の新しい視点で、児童福祉向上に取り組んでまいります。

今や保育園は、地域の子育てセンターとしての役割を求められています。

そのため、父母の会や地域との交流を大切にしながら「開かれた保育園」をめざして、地域の要請にこたえてまいりたいと思います。

どうか、町民皆様方のご指導、ご支援を宜しくお願いいたします。

看護等を支援する13の事業を行っています。児童福祉では、弘前市に保育園を一力所開設しています。

三笠苑では、現在150人の職員が安全・安心・親切をモットーに質の高いサービスに努めております。

また、姉妹法人の和洋会では平賀町、大鰐町、碓氷関村に5つの保育園を開設しており、これまで40年にわたる保育園経営の実績を持つております。各保育園が互いに研鑽に励み、協力し合い保育内容の充実に努力しておるところです。今別保育園も4月から姉妹園として仲間入りしたわけ

―特色ある保育を目指しているそうです―

・既設の保育園では、専門講師による英会話、水泳、パソコン、茶道、また体験学習として農園での菜園作り、地域活動参加や高齢者との交流を積極的に行っています。ぜひ、当園でも父母の皆さんのご理解、ご協力を得ながら実施してまいりたいと考えております。

専修大学フェンシング部当町で合宿

—今高・今中・スポ少合同練習—



3月13日から21日まで、専修大学フェンシング部40名が、当町において春合宿を行いました。現在、同大学フェンシング部には、阿部秀嗣さん（専修大3年）、相内蘭子さん（同）本間闘士さん（同2年）が在籍し、活躍しています。

町立体育館で行われた練習には、今高フェンシング部、今中フェンシング部、スポーツ少年団も参加させていただき、子どもたちは、大学生の技やスピードを肌で感じ今後の練習に意欲を燃やしていました。

子育て講座開催

—乳幼児からの食生活が重要—



教育委員会では、2月19日、中央公民館において、日本助産師青森支部性教育プロジェクターの松江喜美代氏を講師に「子育て講座」を開催しました。

講演は、「思春期の心を育てるために大切なこと」と題して行われ、特に、命の大切さとともに、子どもの成長は親子のふれあいはもちろんのこと、乳幼児からの食生活が重要なキーポイントをなしていると話されました。

講演が終わった後、20名の参加者は、「大変勉強になりました。このようなお話を多くの人に聞かせてあげたい。もっと参加者がいれば良かった」と感想を述べていました。

楽しいおひなさま会！

—今別保育園—



今別保育園では、3月3日おひなさま会を行いました。

毎年、行われているおひなさま会は、各クラスで園児らが、色々な材料でおひなさまを手作りします。上手に出来たひな人形を互いに見せ合ったり、ゲームをしたり、食事をしながら楽しみます。

ひな祭りは、女の子が病気になるたり、事故にあわないで大きくなりますように、嫌なことなく暮らせますようお願いするためのお祭りです。

園児らは、この美しい日本の伝統行事にふれ、きつと健やかに成長してくれましょう。

荒馬っ子スクール 凧づくり教室開催



荒馬っ子スクール「凧づくり教室」が3月11日から12日までの2日間、中央公民館において開催され15名が参加しました。

初日は、講師の阿部正さん（今別）に、凧専用の絵の具で下絵に色塗りをしてもらった後、全員で凧絵に竹骨を貼り付け骨組みまで作り、2日目は、竹骨の長さを合わせ糸で結んだり、細かい作業を終え完成させました。

阿部先生は、「今回の教室では、自分で骨組みして作った凧がどんな風にあがるか、次に作る時はこんな工夫をすればもっとあがるとか、作る楽しさを感じて頂ければとてもうれしいです」と話していました。

今別川

— 自然の川をめざして —

地球の環境汚染などで、自然保護の重要性が言われています。町のボランティアグループ「十五日会」の澤田瑞穂さん（今別八幡宮宮司）は、植樹や今別川を自然の川にしようと活動している一人です。『今別川』を通し、自然の大切さを今月から掲載していただくことにしました。

今別川の今と昔

第一話

今別川は、まず河口から河川公園までコンクリート護岸が整備された直線の川。川底もコンクリート張り、いわゆる三面張り。昭和30年代から40年代に（津軽半島の各営林署のヒバ、ブナ伐採量がピークに達した）、台風時の増水や堤防の決壊などで町の要請を受けた、県土木事務所の改修工事によるものです。当時の全国一律の治水工法でした。現在も兩岸には、草木もなく、打ち寄せるのはビニール、プラスチックごみ、空き缶など。水も濁ったままです。

それでも都市部からたまに来る人たちはつばやくようです。

— 今別にはまだ自然があるなあ — と。川の自然度・健康度の診断にはいくつかの指標がありますが、一番わかり易いのは、『子ども達がそこに行くかどうか』。川原の石を水面に投げたり、深みで泳いだり、釣りをして遊んでいるかどうか。子ども達に見放された川は、治水や田畑の

利水に役立つについても相当に重症と言えるでしょう。

もう20年以上も前、どこかの子どもがぼつんと、言っていました。

：「この川死んでらじゃ」。

ある種の魚たちは、生息場所の変化に敏感です。サクラマスは、どうでしょう。ガニ（モズクガニ）は何処へ行ったでしょうか。サヨリモ産卵場所がないよう。本当はとても珍味なカジカは？

カンキョウカジカ、チチブ、ウキゴリ、シマウキゴリはおそらく絶滅（約20年前の弘前大学の調査では生存）。

とりあえず願いは、カムバック、カジカ。（清流の指標）



澤田 瑞穂さん
（今別八幡宮宮司）

～アリの体験から～



Happy Spring Imabetsu! There may still be snow on the ground, but the Vernal Equinox on March 21 means that spring has come.

This day is an ancient symbol of unity and balance in nature because day and night are each 12 hours long. On April 22, Earth Day is celebrated in America. Earth Day began in 1970 with the help of President Kennedy. Earth Day is a day to think about

what we as humans are doing to our world.

【おめでとう春、今別！土の上にはまだ雪が残っているけど、春分の日（3月21日）は過ぎたから春が来ました！その日は大昔から調和とバランスを象徴する日ですなぜならば、昼と夜の長さが同じ12時間だからです。4月22日、アメリカではアース・ディという名で（地球の日）祝っています。ケネディ大統領のおかげで1970年にアース・ディが始まりました。アース・ディは人間が世界の環境について考える日です。】

It is especially important to get children involved in Earth Day, so there are many activities. For example, beach clean-ups, tree plantings, bike parades, and using recycled materials to make art in communities all over America. When I was a junior high school student, I volunteered to teach people about why parks are important in the city.

【アース・ディに子供たちを参加させることは、特に大切なことなので、いろいろな活動があります。例えば、浜の掃除とか木を植えるとか自転車のパレード、リサイクル品でアートすることなどアメリカ中の地域であります。私は中学校生の時、ボランティアで市の中に公園が必要なことについて市民に説く活動をしました。】

Since 1995, Ashio town in Tochigi has held an annual tree-planting festival on Earth Day. The trees are planted to counteract the effects of copper mine that was built over 100 years ago. Actions like this make Earth Day special, because it is day for people to gather. But, as the slogan goes, Earth Day is Everyday.

【1995年から毎年アース・ディに、栃木県の足尾町で木を植える集まりが行われています。100年前に建てられた足尾銅山の悪影響をなくするために木を植えています。このような活動でアース・ディは特別な日です。でも、スローガンが言っています、地球の日は毎日でしょう！】へば！

こんにちは。保健師です。

～すすめよう 健康いまべつ21～

今月のテーマは「健診を受けよう①」です。



現在、今別町に住む方はどのような病気が原因で介護を必要としているのでしょうか。町で介護認定を受けている方が持つ病気を、多い順に表にまとめました。

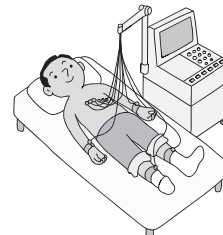
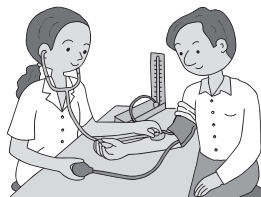
	上の数字が大きくなるほど介護量が多くなる。→											
	要支援		要介護 1		要介護 2		要介護 3		要介護 4		要介護 5	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
第 1 位	高血圧	高血圧	心疾患	高血圧	脳血管疾患	高血圧	脳血管疾患	高血圧	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患
第 2 位	悪性新生物・心疾患	心疾患	高血圧	膝関節症	高血圧	心疾患	認知症	認知症	高血圧	心疾患	高血圧 脳血管疾患	高血圧
第 3 位	前立腺肥大症	脳血管疾患・腰痛症	脳血管疾患	脳血管疾患	心疾患	認知症	心疾患	心疾患	認知症	高血圧	前立腺肥大症	心疾患

平成16年度今別町（3月9日現在）介護認定者医師意見書より

上の表から分かりますとおり、現在、介護を必要としている方がもつ病気の上位には、**高血圧**、**心疾患**、**脳血管疾患**など、みなさんの身近な生活習慣病が関連している病気が並んでいます。

いつまでも健康で、幸せな暮らしができるようにするためには、若い頃からの病気を予防するような生活が大切です。そのためにはまず、自分の健康状態を自分で知ることが、健康への第一歩となります。将来病気にならないよう、生活習慣を改善するヒントを見つけるためにも、少なくとも年1回は健診を受けることは大切です。

今年も町では6月より各会場で健診がはじまります。来月から各地区の保健協力員が各家庭を巡回して、健診の申し込みを受け付けますので、この機会に若い方でも、高齢の方でも、みんなで健診を受けましょう。



～環境福祉担当からのお知らせ～

4月に実施される予防接種等につきましては、対象者に個別通知いたします。

国民年金からのお知らせ

4月から特別障害給付金制度が始まります。

国民年金制度の発展過程において生じた特別な事情にかんがみ、障害基礎年金等を受給することができなかった次の方の福祉の増進を図るために、特別障害給付金制度が新設されました。

◎対象となる方

・平成3年3月31日以前に国民年金の任意加入対象者だった学生
・昭和61年3月31日以前に国民年金の任意加入対象者だった厚生年金・共済組合等の被保険者等の配偶者
これらの方で任意加入していなかった期間に初診日があり、その傷病により現在、国民年金法に定める障害等級に該当する方が請求することができます。

◎支給額

・一級 月額 5万円 ・二級 月額 4万円

◎請求窓口

・住民福祉部国民年金係 ☎35-2001

「活性化センター」利用料金改定のお知らせ

活性化センターの利用は、平日午前9時から午後4時までとなっておりますが、会議等の使用の場合は時間を延長することができます。また、土曜・日曜日ご利用の場合は事前にご連絡をお願いします。

加工用機械の利用は、使い方を係員が説明しますが、使用については自分で操作することになります。利用料金は、設備の維持管理のため4月から改正され、乾燥機が1時間当り150円、その他の機械は、原材料1kg当り50円となります。

複数（2工程以上）の機械を使用する場合は2倍（1kg当り100円）の料金となります。

◎加工用の種類は、下記のとおりです。皆様のご利用をお待ちしております

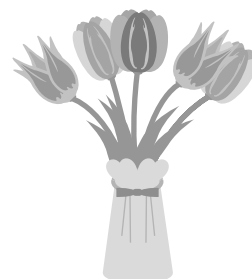
真空パック機械・水物パック用機械・缶詰用機械・ビン詰め用機械・製粉機
（パウダー状にはなりません）・乾燥機・回転式大鍋・その他

◎5月荒馬の里体験農園の オーナー募集を予定しています。

※「体験農園荒馬の里」の利用等に関してのお問合せ

荒馬の里活性化センター TEL35-2021

農 林 水 産 担 当 TEL35-2001



春の全国交通安全運動

4月6日（水）～ 4月15日（金）

この運動は、県民一人ひとりに交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ります。

運動の重点

1. 子どもと高齢者の交通事故防止（全国共通）
2. 二輪車の安全利用の推進（全国共通）
3. シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底（全国共通）
4. 自転車の安全利用の推進（本県独自）



よくみてね！ いっぱいのぼした もみじのて

労働保険(労災保険・雇用保険)の 申告・納付はお済ですか

事業主の皆さん、平成16年度確定保険料と平成17年度概算保険料の申告の時期になりました。

保険料申告書の提出及び保険料の納付期限は5月20日です。

お早めにお近くの金融機関、郵便局等で手続きをして下さい。なお、納付・申告ができないときは、黒刷りの申告書は最寄りの労働基準監督署又は青森労働局へ、ふじ色刷りの申告書は青森労働局へそれぞれ提出し、納付についてご相談ください。

○お問合せ

青森労働局 労働保険徴収室

☎017-734-4145

今別駐在所からのお知らせ

春の地域安全運動実施！！

「安全・安心まちづくり」を重点推進事項として実施されます。

犯罪のない町にするため、次の点に注意してください。

○街頭犯罪及び侵入犯罪の防止

自動車及び住宅のカギ掛けを忘れずに！

○振り込め詐欺被害の防止

不審な電話やハガキなどに注意してください。

○子ども・女性に対するわいせつ犯罪の防止

○学校不審者侵入犯罪防止及び通学路の安全確保

○金融機関・コンビニ犯罪の防止

この時期は例年桜まつり、ゴールデンウィーク等で観光客が多くやってきます。不審な人を見かけたら気を付けましょう。

※連絡先： 今別駐在所 ☎35-2029

蟹田警察署 ☎22-2211

ひとつのいのち。みんなのだいじないのち。

～「命を大切にする心を育む県民運動」を推進しています～

「命を大切にする心を育む県民運動」とは

青森県の次代を担う子どもたちが、命を大切に、他人への思いやりをもち、たくましく健やかに生きていくように育てていくため、県民総ぐるみで推進します。

家庭では

- ◆親子のふれあいをたいせつにしましょう。
- ◆社会の基本的なルールやマナーを子どもたちにきちんと教えましょう。

地域では

- ◆子どもや家族が参加できる体験活動に取り組みましょう。
- ◆子どもは地域の子としてみんなで育てましょう。

県・市町村では

- ◆積極的に情報発信し「命の大切さ」を伝えます。
- ◆各施設の充実を図ります。

幼稚園・保育所・学校では

- ◆乳幼児期から命を大切にする心を育みます。
- ◆道徳教育の充実を図ります。
- ◆豊かな心を育む体験活動を充実していきます。

企業・団体では

- ◆子どもの育成に企業や団体も参加しましょう。

◎連絡先

青森県環境生活部青少年・男女共同参画課

☎017-734-9224 FAX017-734-8050

水道事業からのお知らせ

今別町ホームページで4月から水質検査計画を公表

私たちが毎日飲む水道水は、水道法で定めた水質基準に適合した「安全でおいしい水」でなければなりません。

このため、安全性を確認するため水質検査の正確かつ適正さが求められ、平成17年度から水道事業者は、毎年事業年度始めに水質検査計画の公表が義務付けられました。

詳細は、今別町ホームページをご覧ください。

<http://www.imabetsu.net.pref.jp/top.php>

NTT東日本発行の電話帳を配達・回収いたします。

NTT東日本青森支店では、4月中に順次、新しい電話帳(平成17年5月発行)を各家庭・事業所へお届けします。その際、現在お使いの電話帳は、新しい電話帳とお取替えしますので配達員にお渡しください。

NTTでは、地球環境保護として、回収した古電話帳から新しい電話帳を作る「電話帳循環型リサイクル」を行っています。

なお、配達員に電話帳を渡せなかった場合、後日改めてお伺いしますので、「タウンページセンタまでご連絡ください。

《問合せ先》タウンページ ☎0120-506-309

◆行政相談所開設のお知らせ◆

相談は無料で秘密は守ります。

と き 平成17年4月9日(土)

午前9時～午後3時

ところ 中央公民館

行政相談委員 成 田 リセ子

(☎ 35 - 3860)

総務大臣の委嘱となっている行政相談委員の成田さんは、平成17年3月31日で任期満了となりましたが、このたび再任となりましたので、これからもよろしく願います。

(任期期間：平成17年4月1日～平成19年3月31日)

当日、用事などで来所できない方は、自宅でも相談を受けますので、お気軽にご連絡ください。

人権擁護委員の紹介をします。

町には、法務大臣からの委嘱により4人の人権擁護委員がおります。このたび2人の人権擁護委員が任期満了となり、新任で上野一子さん(大川平)が任命され、吉田せつさん(大泊)は再任となりましたので、これからもよろしく願います。

(任期期間：平成17年4月1日～平成20年3月31日)



新任の

上野

一子

さん

(大川

平)

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施いたします。

試験名	受付期間(最終日消印有効)	第1次試験日
種試験(大学卒業程度)	4月1日(金)～4月8日(金)	5月1日(日)
種試験(大学卒業程度)	4月13日(水)～4月22日(金)	6月19日(日)
種試験(高校卒業程度)	6月21日(火)～6月28日(火)	9月4日(日)

なお、申込み用紙の請求や受給資格等の詳しい内容については、人事院HPまたは下記にお問合せください。

問合せ先：人事院東北事務局 第二課 試験係
☎ (022) 221 - 2022

人事院HP

[<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>]

よさこいサークル

つがる海峡ちゃか親童「北天舞悠」入会のお知らせ

つがる海峡ちゃか親童「北天舞悠」は、よさこいの活動を通し、会員相互の親睦を図りながら地域の活性化のお手伝いをしたいと頑張っています。ぜひ、皆さんも一緒に心地よい汗を流しませんか。

興味のある方、ご連絡をお待ちしています。

◎会 費：年1家族1,000円・月会費：大人200円、子供100円

◎練習場所と時間：毎週月曜日《開発センター》毎週金曜日《中央公民館》

午後7時～午後8時45分

◎お問 合 せ 先：よさこいサークル つがる海峡ちゃか親童「北天舞悠」

会長 宮越龍美 ☎35 - 2071

まちの行事予報 4 / 1 ~ 5 / 10

イ マ ダ ス

日 曜	行 事 予 定 場 所
7 木	今別小・中学校入学式
8 金	県立今別高等学校入学式
12 火	今別中学校修学旅行(～15)
29 金	みどりの日
30 土	軽自動車税納付期限
5 月	
3 火	憲法記念日
4 水	国民の休日
5 木	こどもの日
8 日	今別町町制施行50周年記念式典及び今別町・知内町友好町締結15周年記念式典(開発センター) 海峡いまべつ春まつり 海峡あすなろ公園

中島 ユキイ (88)
中畑 クニ (85)
木村 久光 (84)
小鹿 安永 (66)

大 大 今 二
泊 川 別 股
平

お悔み申し上げます

吹田 然^{ぜん} (真和) 西 田

お誕生おめでとうございます



戸

籍

の

窓

口

(2月1日から28日の届出分)

今別の姿(平成17年2月28日)

面 積 125.26km²
人 口 4,122人 (－9)
男 1,943人 (－9)
女 2,179人 (±0)
世帯数 1,671世帯 (±0)
() 内は前月比

掲載を希望されない方は、届出の時に住民保険担当へ申し出て下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様に申し出て下さい。

町の元気人^{げんきひと} ⑬



梅原 安希子さん (今別)

今日は、今別郵便局に勤務している梅原安希子さんを紹介します。

梅原さんは、昨年4月に青森市から郵便局員として今別へ初めて赴任して来ました。

梅原さんは、「今別に来てあっという間に1年が過ぎました。郵便局は、地域の人たちと接する機会が多いので、これからも仕事を通じて、皆さんとのふれあいを大事にしていきたいと思っています。今は、まだまだ未熟者で、皆さんから色々教えていただくこともあると思います。早く一人前になるよう頑張りますのでよろしくお願いします」とさわやかな笑顔で対応していただきました。

頑張れ元気人

町では、20代・30代の元気人を探しています。自他ともにかまいませんので、広報担当までご連絡ください。

町のたから ⑬



H14.11.14生

田邊直子さん (西田) の二女
珠み 友ちゃん
ちよつぷり人見知りさん。明るく優しい子に育ってね。
(母 直子さんの願い)



H14.11.24生

畠山拓巳さん (関口) の長女
聖令奈ちゃん
明るく元気な子でいてほしい。
(母 佳奈子さんの願い)

町に住所を有する3歳以下 (平成13年4月2日誕生日以降) の子どもさんを掲載しています。

抹茶ミルクかん

(1人分栄養量) エネルギー 208kcal 脂肪 3.1g たんぱく質 4.5g カルシウム92mg 塩分 0.2g

【材料 (4人分)】

粉寒天……4g、水……200ml、牛乳……300ml、砂糖……70g、抹茶……小さじ2、湯……大さじ1、ゆで小豆……適量

【作り方】

- ①粉寒天と水200mlを鍋に入れて中火にかけて煮溶かす。
- ②抹茶は湯大さじ1で溶く。
- ③①の寒天液に砂糖を混ぜ、牛乳と②を加える。
- ④一人分ずつの型に流し入れて固める。
- ⑤型から抜き、器に盛り、ゆで小豆をのせる。

～今別町食生活改善推進員講習会より～



おいしくつくるコツ

抹茶が溶けにくいので、お湯でよくのばしてから混ぜるようにするといいですね。上品な甘さで、とてもおいしくできました。寒天は食物繊維が豊富で便秘予防にもなりますし、牛乳を使っているのでカルシウムも豊富にとれるうれしいデザートです。



今別町食生活改善推進員の皆さん

健康料理コーナー